

1. 困った人 病んでいる人に 真心こもる奉仕
2. 地域住民 地域医療機関に密着した医療
3. 何人も平等に医療を受けられる病院



謹賀新年



院長 花園 公彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は10月に新政権が発足され、物価高対策、社会保障制度改革など従来政権とは異なりスピード感を持った対応で、今年は明るい年になるのではと期待が膨らみます。私たちの関わる医療、介護の分野において、高市政権は持続可能な医療・介護体制を目指しています。しかしながら現状は病院の7割が赤字経営であり、介護施設の倒産件数が過去最高となっているのが実情です。「国民の安心、安全に関する大切なインフラが失われるかもしれない。今すぐに手を付けなければ間に合わない。」と、経営難が深刻化する医療機関への支援を診療報酬改定の時期を待たず、前倒しで進めています。国民の命と健康を守ることは重要な安全保障であり、また健康寿命の延伸を図るための取り組みも大切です。日本は世界でもトップレベルの長寿国ですが、男性は平均寿命が81歳に対し健康寿命は72歳、女性は平均寿命が87歳に対し健康寿命は75歳と、平均寿命と健康寿命に10年の差があります。すなわち寿命が長くても寝たきり状態を含め介護が必要となる期間が10年もあるということになります。75歳以上の高齢者の8割は慢性疾患を2疾患以上持っており、疾患が悪化し急性期病院での治療が必要となった場合、集中治療に専念している間に身体機能は急激に低下し、病状は改善しても介護が必要になってしまうケースも多くあります。病院は今後、役割分担を明確化し急性期病院は「治す医療」に専念し、袋井みづかわ病院のような療養型病院は「治し支える医療」を目指します。袋井みづかわ病院では、病気を治すとともに管理栄養士、リハビリの積極的な介入で栄養状態の改善、筋力の向上を図り健康寿命の延伸につなげるよう取り組んでいます。今年も職員一丸となって地域の皆様が安心して医療、介護が受けられるよう努力してまいります。



当院のお食事ができるまで

栄養管理部

当院は一部セントラルキッチン方式（複数施設の調理を一か所にて行い、適切な保管・配送後再調理を行う方法）を採用しながら、基本的には院内の厨房にて調理しています。患者様のお食事を1日約480食提供しています。

患者様の中には「食べることが唯一の楽しみ」とおっしゃる方もいます。季節に合わせた行事食や、自分が食べたいものを選べるセレクトメニューなども定期的に行い、入院生活での彩りになれていたら嬉しいです。

また、年に2回ほど患者様に嗜好調査を行っています。味や量、固さの満足度、食べたいメニューなどを聞き取りし、より喜んでいただける食事を提供できるように努めています。



3病棟
太田看護師

昨年の1月中旬から看護学校へ通いながら介護士のパートとして当院にて働き出し、無事に准看護師の資格を取得し、准看護師の正職員として採用となり9か月間が経ちました。

患者さんとの関わりから多くのことを学び、技術面に未熟な面がありながらも先輩方に日々指導していただきながら経験を積み、人としても看護者としても成長させていただいております。

これからも日々精進して参りますので、よろしくお願いいたします。

職員募集

- 看護職 ● 作業療法士 ● 言語聴覚士 ● 営繕
- 就職祝い金を支給いたします。前職の給与を考慮します！！

詳しいお問い合わせは ☎ **0538-49-2211** 担当：事務長

求人の詳細はこちらへ

ブログも
更新中



<https://www.mitsukawa-fukuroi.jp/>